

令和7年9月

湯河原営農経済センターだより

TEL:62-6149



○営業時間の変更について

令和7年8月29日(金) 15時まで営業

令和7年9月30日(火) 12時まで営業(仮決算棚卸のため)

令和7年10月1日(水) 13時より営業(仮決算棚卸のため)

○湯河原営農経済センター展示即売会のお知らせ

日次: 令和7年9月6日(土) 9時~11時30分

※時間外の商品の引き渡しは準備の都合上できませんのでご了承ください。

○予約肥料・みかんダンボールの受け渡しについて

秋・冬みかん農薬 10月10日(金) 受け渡し場所: 選果場内

湯河原支店 8:45~9:45 湯河原中央支店 9:45~11:00 真鶴駅前支店 11:00~11:30

※毒物・劇物をご注文の方はご印鑑をお持ちください。

みかんダンボール 受け渡し場所: 選果場内

10月15日(水) 湯河原支店 9:00~11:00 湯河原中央支店 13:30~15:30

10月16日(木) 真鶴駅前支店 9:30~10:30

【温州みかん】*下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょう。

この時期の病虫害防除は、収穫時の外観・品質へ大きく影響します。必ず実施しましょう。

病虫害防除 8月下旬 ~ 9月上旬

- 黒点病 シマンダイセン水和剤またはペンコゼブ水和剤 600倍 166g/水100㍓
収穫30日前 4回 * 極早生に散布する際は、収穫日に気をつけてください。
- ミカンハダニ ダブルフェースフロアブル 2,000倍 50ml/水100㍓ 収穫前日 1回
ミカンサビダニ 又はダニゲッターフロアブル 2,000倍 50ml/水100㍓ 収穫前日 1回
- チャノアザミヤ スタークル顆粒水溶剤 2,000倍 50g/水100㍓ 収穫前日 3回
ヤノネカイガラムシ

9月中旬~10月下旬

早生品種を中心に落果等のカメムシの被害が発生します。早生品種を栽培している方は、必ず、園地を見回り、防除しましょう。

○カメムシ類 スタークル顆粒水溶剤 2,000倍 50ml/100㍓ 収穫前日 3回

又はロディー乳剤(劇) 2,000倍 50ml/100㍓ 収穫7日前 4回

スタークル顆粒水溶剤は3回使用できますが、大津四号、青島温州にも使用する場面も想定して散布を工夫してください。また、アルバリリン顆粒水溶剤はスタークルと同じ剤のため、スタークルを3回散布した場合は使用できません。

【中晩柑】

病虫害防除 8月下旬~9月上旬 基本防除はみかんの項参照

* 中晩柑の防除における農薬の使用日数には十分に注意しましょう。

例) シマンダイセン水和剤 収穫90日前 12月上旬収穫のものには散布できません。

ペンコゼブ水和剤 収穫90日前 12月上旬収穫のものには散布できません。

○かいよう病(単用散布) コサイド3000 2,000倍 50g/水100㍓
(クレフノン200倍を加用)

施 肥 中晩柑は秋季も窒素成分を切らさないようにしましょう。

初秋肥 9月中旬 特選みかん配合 655 140kg/10a (後期肥大促進・樹勢維持のため)

* 10月下旬にもう1度施肥を行います。 特選みかん配合 655 100kg/10a

——【レモン】*下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょう。——

病害虫防除 8月下旬～9月上旬

○ミカンハダニ ダブルフェースフロアブル 2,000倍 収穫前日 1回 50ml/水100ℓ
ミカンサビダニ 又は
チャノホコリダニ ダニゲッターフロアブル 2,000倍 収穫前日 1回 50ml/水100ℓ
○かいよう病 コサイド3000 2,000倍 50g/水100ℓ
黒点病(単用散布) (クレフノン200倍加用)

施 肥 中晩柑は秋季も窒素成分を切らさないようにしましょう。

初秋肥 9月中旬 特選みかん配合 655 120kg/10a (後期肥大促進・樹勢維持のため)

*10月下旬にもう1度施肥を行います。 特選みかん配合 655 100kg/10a

——【湘南ゴールド】——

秋口の摘果では肥大促進効果は低いので、病害虫の被害が著しい果実と極小果を中心に仕上げシンニング(摘果)を行いましょう。裾枝・下垂枝の持ち上げ摘果で2S以下を無くしましょう。

仕上げシンニング (摘果)	9月20日	3.9cm～5.4cm	このサイズを残し、 外観を中心に仕上げ摘果
	11月20日	4.8cm～6.5cm	

仕上げ摘果・枝吊り

10月以降果実の肥大は緩慢となりますので、その前に小玉果、傷果を摘果し、果実の大きさをそろえましょう。果実の重量で枝が折れたり、裂けやすくなるので、重たくなる前に、枝吊り、枝支えを必ず行いましょう。

病害虫防除および施肥 中晩柑の項参照

——【キウイフルーツ】*下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょう。——

病害虫防除 9月上旬

○果実軟腐病

ベルコート水和剤 1000倍 100g/水100ℓ 収穫前日 5回

*カイガラムシ多発園では9月上旬～中旬にトランスフォームフロアブル 2000倍 50ml/水100ℓ
収穫3日前 3回

*カメムシ発生時はスタークル顆粒水溶剤 2000倍 50ml/水100ℓ 収穫前日 3回

施 肥

9月中旬と10月中旬に分肥 キウイ配合 100kg/10a

後期肥大は、年間肥大の20%程度あります。肥料の分肥は9月中旬に60%、樹勢回復には10月中旬に40%の2回に分けて行う事で効果が上がります。

——【う め】——

夏季剪定 9月中旬頃までに、縮間伐・立ち枝の間引きを実施しましょう。

樹の内部に光を入れることで、花芽分化の促進をします。また、夏季剪定の際に残す枝の葉を落とすと翌年の花芽分化に悪影響します。注意しましょう。

※灰星病発生園での剪定について

- ・結果枝（実のなる枝）に症状がある場合は、切り落とします。
- ・被害が多い場合は、側枝単位で切り落とします。
- ・樹全体に症状が広がっている場合は、健全な枝（緑枝など）を残し切り落とします。

剪定枝は発生源になるので、必ず園外廃棄しましょう。

○モモヒメヨコバイの発生が続く時は、防除しましょう。

テッパン液剤2000倍 50g/水100ℓ 収穫前日 2回を散布する（散布回数を注意する）

——【お 茶】——

施 肥 秋 肥 9月中旬

秋肥は、貯蔵養分として来年の一番茶に利用されます。光合成が活発化する10月～11月に貯蔵養分として吸収され、越冬芽の充実度に反映し、来年の収穫量を左右します。2回に分肥し、1回目と2回目の施肥の間隔は20日程度を目安とします。

1回目 8月下旬 足柄茶配合033 80kg/10a

2回目 9月中旬 足柄茶配合033 80kg/10a

病害虫防除の徹底をお願いします。

病害虫防除 8月中旬 ～ 9月上旬

○チャハマキ ファルコンフロアブル 4,000倍 25ml/水100ℓ 摘採7日前 2回
チャノコカクモンハマキ

——【か き】——

枝つり

着色を良くするために、果実の重みで下がった枝を吊り上げて、光を入れるようにしましょう。

病害虫防除

9月上旬～9月中旬

カメムシ （夜間に飛来と加害が多いので、夕方に防除しましょう）

○スタークル顆粒水溶剤 2,000倍 50g/水100ℓ 収穫前日 3回

* カメムシは山林から飛来して加害します。園の一部に加害が集中する場合があります。園内を良く見回り、加害を発見した時は防除しましょう。（早生種では、加害時期と収穫時期が重なります。収穫前日数には十分に注意しましょう。）

○うどんこ病・炭疽病 スコア顆粒水和剤 3,000倍 33g/100ℓ 収穫前日 3回

※ 台風などの強風、大雨があった場合は速やかに防除する。

——【く り】——

病害虫防除 9月（収穫7日前まで）

○クリシギゾウムシ アグロスリン水和剤（劇） 3,000倍 33g/水100ℓ 収穫7日前 5回

* 早生品種との混植園では、早生品種を収穫した後に散布を行いましょう。

収 穫

自然に落果した物から速やかに採取しましょう。遅れると虫の被害が多くなります。

——【いちじく】＊下線が引いてあるものは重要防除です。必ず防除を行いましょう。——

追 肥 8月～11月

樹勢回復と貯蔵養分増加のために、NK化成2号を20kg/10a施用する。

病虫害防除 9月（秋雨前）

○疫病 雨が続いた場合は疫病の注意が必要です。

ランマンフロアブル 2,000倍 50ml/水100ℓ 収穫前日 3回

——【野 菜】——

タマネギ

播種の半月前までに、完熟堆肥（2kg/㎡）・苦土石灰（100～150g/㎡）を施し、よく土と混和しておきます。未熟堆肥の施用は、タネバエの発生を助長しますので避けましょう。

9月20日～25日を目安とし早生は早めに、中生は遅めに種をまきましょう。育苗日数は55日～60日を目安とします。

病虫害防除

○タネバエ ダイアジノン粒剤5 300～500g/a 播種時または定植時 2回以内

農薬を使用する際は、適用作物・希釈倍数・使用回数・使用方法等の使用基準を遵守するとともに飛散防止に努め、ラベルをよく確認し、必ずラベルに基づいて使用しましょう。

<注意>

「収穫〇日前」：定められた使用時期。記載されている収穫前日数まで散布ができます。（前日は24時間前）

「回数」：農薬成分の総使用回数のこと。栽培期間中、何回散布可能か確認しましょう。

△△店舗により農薬の在庫状況が異なりますので、記載の農薬を購入される場合は購入先の店舗に事前に在庫確認をしていただくとスムーズに購入できます。△△

神奈川県 病虫害情報・予報

神奈川県病虫害防除部が発表した病虫害情報・予報のリンクを掲載します。安全で安心な農産物が安定的に生産できるよう、県全域の病虫害の発生状況調査と病虫害情報の提供を行っています。是非ご活用ください。

二次元コード：



URL: https://www.pref.kanagawa.jp/docs/cf7/cnt/f450002/2025_4_01.html